

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和4年度分 】

施設名	出雲文化伝承館	施設所管課	文化スポーツ課
指定管理者	公益財団法人出雲市芸術文化振興財団	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	<p>【優れていると評価した点】</p> <p>施設の管理状況について、清掃業務、各種点検業務など、適正に管理されている。また、適切な人員配置がなされている。</p> <p>縁結び交流館をはじめ出雲文化工房、出雲屋敷、出雲流庭園、茶室「松籟亭」、茶室「独楽庵」などがあり、各施設の特色を生かして、展示会、音楽会、研修会、軽スポーツ、陶芸、写真撮影、茶会など幅広く利用されている。</p>
	<p>【改善すべき点】</p> <p>今後も、少しでも多くの方に施設を利用していただけるよう、ホームページやSNS等を活用して積極的に情報発信するとともに、多様な催し物に利用していただくために、施設の特色を生かした利用方法の提案やより丁寧な説明と接客に努めていただきたい。</p>
指定管理者	<p>【優れていると評価した点】</p> <p>当館は開館から31年が経過し、施設・設備の老朽化も著しく、その維持費も増加傾向にあるため、日常点検に努め、計画的に修繕を行っている。また、新規利用者の開拓として、行政、観光協会、コミセン等との連携を図りながら、貸館利用と自主事業参加に繋げている。広報活動として、パンフレット配置先の拡大や、ホームページやSNSを積極的に活用し展示等の情報提供を行っている。</p>
	<p>【改善すべき点】</p> <p>近年、縁結び交流館や出雲屋敷、茶室「松籟亭」などの施設を組み合わせ利用される体験学習、修学旅行やインバウンド対応等の問い合わせが少しずつ増えている。今後はさらに、地域の生涯学習、国際交流活動、ボランティア活動、観光拠点などとして行政や関係団体と連携のもと幅広く施設の有効活用に努めたい。</p>

2. 施設利用について

総括	本年度は新型コロナウイルス感染症の影響は縮小し、利用者数は増加しつつあり、ほぼ例年どおりの利用があった。
----	--

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

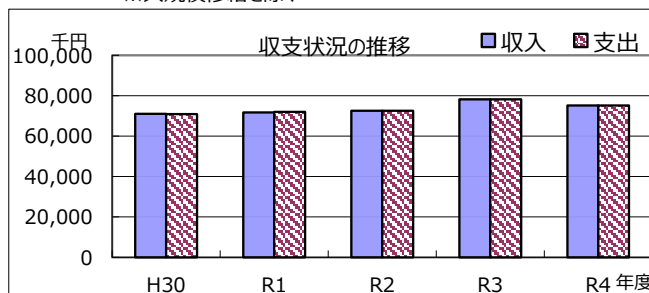
施設	項目	H30	R1	R2	R3	R4
収支	収入	70,995	71,802	72,567	78,275	75,135
	うち指定管理料	63,468	64,378	66,366	67,017	65,292
	うち利用料	5,092	5,236	3,406	4,395	5,412
	その他	2,435	2,188	2,795	6,863	4,431
	支出	70,909	72,042	72,570	78,235	75,135
	差引	86	△ 240	△ 3	40	0

<上記以外の市の収入、支出>

（単位：千円）

市の収支	項目	H30	R1	R2	R3	R4
収支	収入（使用料）	4,125	4,200	3,896	4,200	1,025
	支出	1,431	1,415	2,173	773	2,420
	うち修繕費	1,171	1,185	1,969	399	1,682

※大規模修繕を除く



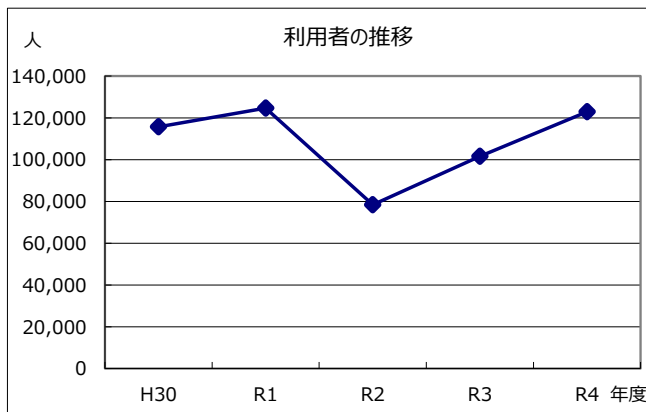
収入増・コスト削減に関する取り組み

光熱水費の増額は、電気・ガス・燃料費の単価高騰の影響が大きい。経費削減については、夜間照明などの時間短縮による節減や事務費縮減に努めている。

(2) 入館者の推移

(単位：人)

入館者	H30	R1	R2	R3	R4
	115,683	124,638	78,383	101,564	122,929



利用者の増に向けた取り組み・利用の動向

紙媒体、電子媒体での情報発信を継続。SNSではイベントや館内の景色など興味を持って見てもらえる内容を提供している。新規のパンフレット配置先を開拓し、市内の宿泊施設、店舗なども連携を図るようにしている。引き続き、館内各施設の特徴を紹介し活用の提案を図る。新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、利用者は増加しつつあり、ほぼ例年どおりの利用があった。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

アンケートを通年で実施したことや使用後の報告書のコメント、日常の会話などから常にお客様のご意見・要望などを収集し、随時対応している。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見	
17 件	①非常に良い	9 件 52.9 %	・順番に回れるようなサインがあれば、全施設が回れます。 ・シャーマンキング展に来て、また遊びに行きたいと思えます。
	②良い	7 件 41.2 %	
	③ふつう	1 件 5.9 %	
	④悪い	件 0.0 %	
	⑤非常に悪い	件 0.0 %	

(4) 住民サービス向上の取り組み・事例

来館者の意見やニーズを把握して事業に反映するため、アンケートへの協力を積極的に促した。また、SNSなどオンラインでの情報発信を活発化させ、展覧会や展示作品の解説のほか、館内の四季の移り変わりを紹介するなど、施設や事業の魅力の発信に努めた。

3. 自主事業について

総括	各種教室、講座等を開催し、伝統文化の継承や芸術文化の振興を図った点は評価できる。
実施状況	一般対象として、掛軸の取り扱い方教室、出雲流庭園講座、お屋敷でクラシック、苔リウム教室の4つの講座をのべ7回開催した。開催した教室・講座はいずれも感染症対策を行い、参加人数を制限して行った。

4. 施設の維持管理・安全対策について

・定期点検や修理の際、業者より日常管理の方法及び故障時の対応などについて情報交換を積極的に行っている。これにより日常の管理、故障時の対応が良好に行われている。
・職員による巡回を行い、危険箇所や破損箇所の発見及び修繕、事件・事故の発生防止に努め、安心して利用していただける施設となるようにしている。修繕などの対応のほか、気づいた点を朝礼などを利用し職員間で共有している。館から離れた場所にある北駐車場も不法投棄等防止のため定期的に巡回点検を行っている。台風・大風の後には、全館点検を行っている。
・消防訓練（年2回）をはじめ防災などに対応するための各種訓練を適宜実施して、緊急時に対応できるよう備えている。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

身だしなみに注意し、電話や窓口などでの応対も適切に行い、お客様に気持ちよく利用していただけるよう心掛けている。質問への回答、施設案内なども行っている。